

JABEE 事務局ニュース No. 16

2011年7月8日

1) 2011年度社員総会、理事会

2011年度定時社員総会を6月23日(木)に開催し、2010年度事業報告、決算報告、及び定款一部変更を承認し、理事、監事の選任を行いました。同時に、2011年度事業計画、収支予算、及び2010年度各委員会経過報告について報告を行いました。

引き続き理事会を開催し、2011～2012年度の役員、委員会委員長、顧問の選任を行いました。

選任された理事、監事、顧問のリストを末尾の表2に示します。理事が委員長になる委員会名を右端の欄に記しました。運営会議は、代表理事副会長一名が人選待ちですが、代表理事会長、代表理事副会長、理事副会長、専務理事、業務執行理事4名の計8名で発足しました。

社員総会の直後、2010年度に新規に認定されたプログラムの認定証授与式を行いました。新規11プログラムの内、日本大学生産工学部電気電子工学科 電気・電子コースの坂口浩一教授(写真左)、東京理科大学工学部土木工学科の東平光生教授(写真右)が出席され、木村会長(写真中央)から認定証が授与されました。その後、東平教授よりプログラム認定までの苦労話と成果に関する発表がありました。



左から坂口教授、木村会長、東平教授

2) IEA 総会、NABEEA 総会、ソウル協定総会

技術者教育認定の国際的枠組みであるワシントン協定、技術士認定の国際的枠組みである EMF (Engineering Mobility Forum) など 6 協定からなる IEA (International Engineering Alliance)の総会が、6月13～17日、台北で開催されました。JABEEからは木村会長、大中副会長、有信副会長、青島専務理事・事務局長、高橋事務局員が出席しました。全体会議では、大中副会長が JABEE と日本技術士会を代表して、東日本大震災に際して海外から贈られた支援と励ましに対する感謝のスピーチを行いました。

2009年京都での総会で提案された GA&PC (Graduate Attributes & Professional Competencies) を、加盟団体が各々の認定基準に反映していく為の 2019年に向けた IEA

行程表が示されました。JABEE はすでにこれを 2012 年度以降適用予定の認定基準に織り込み済みですので、IEA 行程表を守ることに関しては全く問題がありません。IEA と ENAEE (European Network for Association of Engineering Education) 間の調整として GA&PC の Glossary of Terminology (用語辞典) 統一の為の作業グループの途中結果報告がありました。

2011～2012 年のワシントン協定の議長、副議長選挙が行われ、議長に南アフリカの Hu Hanrahan 氏、副議長に台湾の Andrew Wo 氏が選出されました。

MUDEK (トルコ) の加盟が審議され、全会一致で第 14 番目の加盟団体として承認されましたが、ロシア、ドイツ、スリランカの加盟は今回も見送られました。アイルランド、南アフリカ、ニュージーランド、シンガポールは継続加盟が承認されました。また、バングラデシュが条件付きで暫定加盟しました。

JABEE は 2011 年秋に継続加盟審査を受けることになっており、審査チームと準備を進めてきましたが、東日本大震災を考慮した審査チームの意向で訪日審査は 2012 年秋に延期になりました。

IEA 総会の前日には NABEEA (Network of Accreditation Bodies for Engineering Education in Asia) の理事会・総会も開催され、本城国際委員、青島専務理事・事務局長、高橋事務局員が出席しました。

IEA 総会后、ソウル協定総会が 6 月 18～19 日に開催されました。大中副会長、箕ソウル協定対応プログラム部会主査、玉井ソウル協定対応プログラム部会委員・国際委員、青島専務理事・事務局長、高橋事務局員が出席しました。JABEE を含む初期 6 加盟団体の相互審査結果が審議され、ACS (Australian Computer Society) に関して若干の議論があったものの、6 団体のすべてについて、次の継続加盟審査年までの加盟が承認されました。JABEE は 2015 年に継続加盟審査を受ける予定です。3 ワーキンググループで昨年来検討してきた結果を議論し、大筋において合意に達しました。ただ、ソウル協定の基本的な枠組みを決める重要な内容ですので、JABEE としては委員会等で十分議論し、理事会の承認を経て最終態度を決定することになります。

3) 審査員研修会

2011 年度の JABEE 主催の審査員研修会は、

- 日帰り研修 8 月 20 日 (土) 建築会館ホール
- 1 泊研修 8 月 27 日 (土) ～28 日 (日) クロス・ウェーブ幕張

で行います。原則として、日帰り研修は審査員をお願いする方、1 泊研修は審査長をお願いする方を対象とします。昨年度同様、200 名以上の参加を予定しています。また、余席がある場合、今年度審査にオブザーバー参加される方も参加交通費は学協会負担にてご推

薦をお受けします。

2011 年度も、上記 JABEE 主催の審査員研修会の他、学協会主催の審査講習会が開催されています。JABEE が 7 月の時点で承認した審査講習会を表 1 に示します。

表 1 2011 年度の審査講習会（7 月時点で承認されたもの）

開催日	主催学協会	連絡先
5 月 14 日	土木学会	終了
7 月 23 日	日本工学教育協会	saito@jsee.or.jp
7 月 30 日	農業農村工学会、農学会、森林・自然環境技術者教育会、日本生物工学会	riki@nougakkai.or.jp
8 月 3 日	日本建築学会	ono@aij.or.jp
9 月 12 日	日本機械学会	murayama@jsme.or.jp

4) 高校生、先生、保護者へのメッセージ

広報・啓発委員会で、高校生、先生、保護者に対する広報を実施すべきとの方針が示されましたが、このたび学研から取材依頼があり、長島昭広報・啓発委員長、工藤一彦同副委員長、青島泰之専務理事・事務局長が取材に応じました。記事は（株）学研教育みらいの「学研・進学情報」8 月号に掲載されました。記事の掲載に関しては同社の同意が得られましたので、JABEE のホームページでも読むことができます。

http://www.jabee.org/OpenHomePage/gakken_20110707.pdf

5) 全国農学系学部長会議での講演

6 月 2 日、全国農学系学部長会議で、木村孟会長が「技術者教育認定」と題して講演をしました。全国農学系学部長会議は、国公立、私立大学の農学系学部長 90 人以上が一堂に会する会議です。

6) 日本技術士会の修習技術者研究発表大会（技術士会からの提供）

技術士一次試験に合格すると日本技術士会修習技術者となります。JABEE プログラム修了生は一次試験免除ですので、プログラム修了とともに修習技術者となります。日本技術士会は 8 月 20 日（土）、第 12 回修習技術者研究発表大会を開催します。

詳細は <http://www.engineer.org.jp/kaiin/gyouji/syusyuhappyou11.html> をご覧ください。

以上

JABEE 事務局ニュースは社員（正会員）、賛助会員、理事、監事、顧問、委員会委員宛に発信しています。同じものを JABEE のホームページにも掲載しますが、みなさんから関係者に転送して情報のより広い共有をしていただければ幸いです。

表 2 2011～2012 年度の理事、監事、顧問、委員会委員長

氏名	選出母体他	役責	委員長
木村 孟		代表理事・会長	
有信 睦弘		代表理事・副会長	国際委員会委員長
中村 道治		理事・副会長	
青島 泰之		専務理事・事務局長	
三木 哲也		業務執行理事	(認定・審査調整委員会委員長) *1
久村 春芳		業務執行理事	広報・啓発委員会委員長
阿草 清滋		理事	専門職大学院認証評価委員会委員長
工藤 一彦	公益社団法人日本工学教育協会	業務執行理事	財務・企画委員会委員長
日高 邦彦	社団法人電気学会	理事	
岸本喜久雄	一般社団法人日本機械学会	業務執行理事	認定事業委員会委員長
山口 勉	社団法人資源・素材学会	理事	
高木 譲一	公益社団法人日本技術士会	理事	
本杉 省三	社団法人日本建築学会	理事	
落合 英俊	公益社団法人土木学会	理事	
小島 彰	社団法人日本鉄鋼協会	理事	
田中 忠次	社団法人農業農村工学会	理事	
宮山 勝	化学分野 JABEE 委員会	理事	
渡部 終五	財団法人農学会	理事	
牛島 和夫	一般社団法人情報処理学会	理事	
田中 良明	社団法人電子情報通信学会	理事	
有山 正孝	物理・応用物理 JABEE 連絡協議会	理事	
渡邊 一衛	経営工学関連学会協議会	理事	
櫻井 尚武	一般社団法人森林・自然環境技術者教育会	理事	
原島 俊	公益社団法人日本生物工学会	理事	
山野井昭雄		監事	
工藤 智規		監事	
吉川 弘之		最高顧問	
大橋 秀雄		顧問	
大中 逸雄		顧問	認定会議議長

*1 認定事業委員会の推薦により、会長が委嘱します。